



生涯スポーツとやま

Life-Long Sports



参加者を代表して、宣言する
地元八尾町廣川さん岩見さん
ファミリー

雪のシンフォニー in やつお



アトラクションで参加者を
魅了した本場
「越中おわらおどり」

発行日/平成13年3月
発行/富山県生涯スポーツ協議会
〒939-8252 富山市秋ヶ島183 富山県総合体育センター内
TEL076-428-8522 FAX076-428-8577
印刷/榊なかたに印刷

第24号
2001

第9回富山県民スポーツ・レクリエーション祭冬季大会

雪のシンフォニーinやつお

平成13年1月28日(日) 八尾町 八尾スポーツアリーナ及びその周辺

ここ数年の雪不足が一転して、久々の大雪の中で名実ともに「雪のシンフォニー」となりました。

オープニングのアトラクションでは、地元社会人メンバーの八尾吹奏楽団の楽しい演奏、本場八尾町の保存会による「越中おわらおどり」が、県内から集まった2000人を超える参加者を魅了しました。

天候にも恵まれ、井田川河畔の各種目会場や豚汁・特産品売り場では家族連れなどで訪れた参加者の歓声で終日賑わいました。

町民雪上スポーツ大会 (参加者400名)

「レッツ・トライ! ニュースポーツ」ということで順位には関係なく、子供から高齢者まで雪の中で各種目を楽しんでいました。

- (1) ねらえ! ホームラン
- (2) ディスクゴルフ
- (3) イクノ・スリーアイズ
- (4) インディアカテニス
- (5) 雪上ユニホック



雪上ドッジボール大会 (参加者230名) 参加10チーム

小学生の部

- 優勝 太閤山元気ボーイズ
2位 福光サンダージュニア
3位 YMDCチャンピオンズ
3位 飯野マジックス

雪上ゲートボール大会 (参加者300名)

	優勝	2位
第1コート	砺波中野	富山堀川南
第2コート	立山利田B	富山月岡
第3コート	八尾のづみ	滑川きらら
第4コート	富山蜷川小杉	スマイル立山
第5コート	富山熊野	富山藤の木

雪上ペタンクティール大会 (参加者47名)

ティールの部

- 優勝 中川 謹次 (福光町)
2位 斉藤 実 (庄川町)
3位 斉藤 常治 (福光町)
敢闘賞 高島 久枝・水内藤一郎・中村 貞夫 の3名
例年はシングルの部もあるのですが、雪の状態があまり良くない為、ティールのみとなりました。シングルスができなかったことも重なり、気合の入った挑戦となり、熱く中身の濃いゲームとなりました。

スノーバレー大会 (参加者105名) 参加16チーム

	優勝	2位
Aグループ	しきのA(高岡市)	杉クラブ月組(八尾町)
Bグループ	新保A(富山市)	オレンジ(婦中町)
Cグループ	福島クラブ(八尾町)	わははチーム(八尾町)
Dグループ	しきのB(高岡市)	八尾クラブ(八尾町)



雪上ターゲット・バードゴルフ大会 (参加者42名)

男子の部

- 優勝 石村 一夫 (城端町)
2位 根尾 斉 (砺波市)
3位 林 茂樹 (立山町)

女子の部

- 優勝 橋本真智子 (城端町)
2位 近江 信子 (砺波市)
3位 林 喜美子 (立山町)

ホールインワン賞

- 鷹休 立夫 (魚津市) ・中川 清 (城端町)
土倉 豊治 (砺波市)



雪上グラウンド・ゴルフ大会 (参加者173名)

65歳以上男性

優勝 鍋谷 利孝 (砺波・油田) スコア730
2位 小林 良進 (氷見) スコア733
3位 藤谷 忠行 (大島) スコア735

65歳以上女性

優勝 横山 澄枝 (大島G・G) スコア737
2位 林 きみ子 (大島G・G) スコア738
3位 宮本 敏子 (大島G・G) スコア741

65歳以下男性

優勝 岡田 恒男 (大島G・G) スコア738
2位 吉野 勉 (大島G・G) スコア738
3位 先田 美郎 (福光) スコア739

65歳以下女性

優勝 水野間光子 (氷見) スコア734
2位 加藤美代子 (大島G・G) スコア739
3位 吉野けい子 (大島G・G) スコア740



わんぱくゲレンデ (参加者673名)

保育所の部

優勝 若林 彩音 (福島保育所)
小学校低学年の部

優勝 若林 響 (八尾小学校)
小学校高学年の部

優勝 成瀬 瑛登 (杉原小学校)

躍動美の広場 (参加者413名)

(日本民踊・3B体操・ダンススポーツ)

ブルース

優勝 勝山 敏子・牧 さかの 組
2位 能登 千俊・松井 睦子 組
若林 新一・村井 義子 組
3位 藤井 裕子・関野 陽子 組
斉藤 清・江守 恭子 組

ジルバ

優勝 水落 清一・亀谷 啓子 組
2位 藤井 裕子・山田 光子 組
3位 邑上 公子・塚本 桂子 組

越中おわら節

優勝 山岸 共英
2位 村井 義子
喜内智恵子
3位 川田 列子
水落 清一

躍動美の広場として初めて3種目合同で体験交流や演技発表を行いました。

大変華やかで、楽しく心地良い汗を流すことができました。

雪上自転車BMX・MTB大会 (参加者57名)

小学校1～3年生の部

優勝 大下こうへい (1年生)

小学校4～5年生の部

優勝 牧村 純一 (5年生)

小学校6年生の部

優勝 橋本 康典

中学校1年生以上の部

優勝 橋本 雅樹 (YKK)

女子の部

優勝 牧野 恭子 (小学3年生)



雪の造形 (参加者50名)

冬の野外料理

(1) お手軽キャベツスープ

(2) 雪で作るアイスクャンディー

スープ作りは簡単にでき、美味しかったのか多くの人が作り方を聞いていかれました。

アイスクャンディーは子供たちが集まり、楽しく活動していました。

雪の造形 (雪像造り)

みんなで楽しく!!チャレンジGO"GO" (参加者200名)

小学生の部

優勝 石田 理沙 (杉原小学校)
2位 石田 和成 (杉原小学校)
3位 山下 鮎子 (杉原小学校)

おわらの里ウォークラリー (参加者11名)

小学生の部

優勝 大開 彩加・武部 渚 組 (保内小学校)

親子の部

優勝 田島 俊昌・聖也・郁巳 組

一般の部

優勝 沢井美智子 (八尾町 黒田)



国体後の富山県の生涯スポーツを探る

■県生涯スポーツ協議会指導者研修会開催■

平成12年度富山県生涯スポーツ協議会指導者研修会は、1月20日（土）に八尾町コミュニティセンターを会場に、県内の生涯スポーツ団体指導者や体育指導委員など130人余りが参加して開催されました。

はじめに、富山県教育委員会体育課生涯スポーツ係長の二上敏博さんが「新スポーツプランと富山県の生涯スポーツ推進」と題して基調報告をしたあと、奈良女子大学助教授の菊 幸一さんがコーディネーターとなって、県体育協会強化委員長の金原 至さん、藤ノ木中学校校長の吉崎壬卿さん、となみ新体操クラブ代表者の林 美樹さん、県体育指導委員協議会理事長の此川阜二夫さんに二上係長が加わり、「とやま国体後における生涯スポーツ団体が果たすべき役割」をテーマにシンポジウムが行われました。

金原さんは、競技スポーツで日本のトップをめざすことの苦勞と喜びについて、吉崎さんは、少子化の中での学校スポーツの現状と将来について、林さんは、民間スポーツクラブでの活動の魅力について、此川さんは、生涯スポーツ推進と指導者の役割について、二上さんは、新スポーツプランがめざすものと本県における21世紀のスポーツビジョンについて、それぞれの立場から発言し、それに対して、参加者も含めて、



少子化や若者のスポーツ離れへのあり方を中心に熱心な意見交換が行われました。

最後にまとめとして、菊さんから、国体で培ったものを今後活かしながら、それぞれの役割を自覚しながら富山県の生涯スポーツを推進することの必要性が述べられました。

会場の八尾町コミュニティセンターは、八尾スポーツアリーナをはじめとする周辺施設は新しく整備され、1月28日（日）に開催された県民スポーツ・レクリエーション祭冬季大会の会場として予定されていたことから、研修会の前後には多数の参加者が各施設を見学されていました。

第10回富山県民スポーツ・レクリエーション祭夏季大会

平成13年6月9日(土)～10日(日)

総合開会式会場 小杉町総合体育センター

小杉町、高岡市、新湊市、氷見市、大門町、下村、大島町で開催!!

詳細は富山県生涯スポーツ協議会事務局へ

TEL(076)428-8522 / FAX(076)428-8577

第14回全国スポーツ・レクリエーション祭

平成13年11月10日(土)から13日(火)



開会式 伊勢市
三重県営サンアリーナ

開催地

鈴鹿市 一年齢別ソフトテニス・壮年サッカー
上野市 一フォークダンス・壮年サッカー
松阪市 一エアロビック
東員町 一バウンドテニス
河芸町 一ゲートボール
津市 一ラージボール卓球
鳥羽市 一年齢別バドミントン

龜山市 一男女混合綱引
名張市 一ターゲット・バードゴルフ
熊野市 一女子ソフトボール
桑名市 一壮年ボウリング・年齢別テニス
四日市市 一グラウンド・ゴルフ・インディアカ
久居市 一トランポリン
伊勢市 一マスターズ陸上競技・ソフトバレーボール

とやま〈スポ・レク〉ボランティアネットワーク通信/第6号

国体・きらりんびっくの感動を新世紀へ

2001年ボランティア国際年記念「平成12年度富山県民ボランティア大会テーマ別交流会」開催

ー 第1交流会「生まれ！2000年とやま国体ボランティア」に100人が集い感動を語り合うー

2001年ボランティア国際年記念「平成12年度富山県民ボランティア大会テーマ別交流会」は2月24日（土）に県総合福祉会館、県教育文化会館、県民会館を会場として、500人余りが参加して行われました。

そのうち第1交流会「生まれ！とやま国体ボランティア」では、2000年とやま国体ときらりんびっく富山に参加した100人を超えるボランティアや選手が集まりました。交流会はKNBの相本芳彦アナウンサーの軽妙な司会ですすめられ、久しぶりの再会を喜び合うとともに、歓送迎、清掃、会場整理、手話通訳などのいろいろな活動の中で体験した感動を語り合いました。また、思い出を寄せ書きしたり、式典で活動した視覚障害者コーラスグループ「フラワーコーラス」のミニ・コンサートを楽しんだりした後、この体験を生かした「とやまスポーツボランティアネットワーク」（略称TSBN）を立ち上げることを、県生涯スポーツ協議会、県体育協会、県体育指導委員協議会、県女性スポーツの会、県中小企業職場スポーツ振興連盟が世話団体となっている「県民スポーツ・レクリエーションボランティアネットワーク連絡会」から提案しました。TSBNについては、本紙ご案内の記事をご覧ください。

スポーツボランティア大募集!!

2月24日の富山県民ボランティア大会第1交流会「生まれ！2000年とやま国体ボランティア」で提案された「とやまスポーツボランティアネットワーク」（略称TSBN）の活動内容をお知らせします。たくさんの方々に登録していただきたいと願っています。

また、ボランティアを必要とされる人やグループからのご連絡をお待ちしています。

スポーツボランティアとは

スポーツの楽しみ方に、スポーツ活動を「する」「みる」に加えて「ささえる楽しみ」があります。スポーツで楽しく豊かな人生を送りたいと願っている人が、からだに障害があったり高齢のために誰かの助けを必要とする人のスポーツ活動をお手伝いすることで、一緒にスポーツを楽しむ人々のことです。

スポーツボランティアの活動とは

障害者、高齢者、子ども、その他の人々やグループが、いろいろな理由でスポーツ活動をするために必要な活動で、例えば次のような活動をいいます。

- ・肢体不自由、視覚障害、聴覚障害、などの障害者がスポーツをするときに必要となる介助
- ・スポーツ教室やグループの運営、指導及びその補助
- ・スポーツ大会などのイベントを企画・運営するスタッフ
- ・国際的・全国的イベントでのホームステイ
- ・母親がスポーツを楽しむ間に子どもの相手をしてくれるなど

TSBNへの参加や連絡先は

〒939-8252 富山市秋ヶ島183 富山県生涯スポーツ協議会内

「とやまスポーツボランティアネットワーク（略称TSBN）」事務局

TEL (076) 428-8522 / FAX (076) 428-8577

編集後記

県民を挙げて開催された2000年国体もおわり、いよいよ21世紀、新しいスポーツの時代を迎えています。その基本的方向を示すものとして「新スポーツプラン」が県スポーツ振興審議会から発表されました。その内容から、少子高齢化時代を迎えてどのようにして豊かなスポーツ環境を築きあげていくか、私たち生涯スポーツ関係団体に課せられた大きなテーマのように感じられます。そのような視点で本協議会の活動をこれからもこの紙面をとおして伝えていけたらと願っています。

(事務局)

委員長／高田 庄平

副委員長／立浪 幸一

委員／萩原志賀子 小竹 正江 辰尾 妙子



5名以上のグループでご加入下さい。

スポーツ安全保険は みんなの安心をお約束します。

スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動等に最適な保険です。

加入区分	掛金	傷害保険（保険金額）				賠償責任保険 （補償限度額）	共済見舞金
		死亡	後遺障害	入院	通院		
A 子供のスポーツ活動等 成人の文化活動、ボランティア活動、地域活動	450円	2,000万円	最高 3,000万円	1日につき 4,000円	1日につき 1,500円	身体賠償 1人 1億円 1事故5億円 (免責1,000円)	突然死 140万円
B 老人のスポーツ活動	800円	500万円	750万円	1,800円	1,000円	財物賠償 500万円 (免責1,000円)	
C 成人のスポーツ活動	1,400円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
D 山岳登山、アメリカンフットボールなど	9,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

あいおい損害 朝日火災 共栄火災 住友海上
大成火災 大同火災 東京海上 日動火災
日産火災 日新火災 コイネ火災 日本興亜損害
富士火災 三井海上 安田火災

保険については東京海上を幹事会社として、上記損害保険会社15社との共同保険となっております。(2001年4月1日現在)

対象となる事故 — ● グループ活動中の事故 ● 往復途中の事故
保険期間 — 平成13年4月1日から翌年3月31日まで（申込受付は3月から）

お問い合わせ

〒930-0887 富山市五福5区1942 アオイスポーツハウス内 TEL 076-431-9150

財団法人 **スポーツ安全協会 富山県支部** (富山県体育協会内)

ホームページアドレス <http://www.sportsanzen.org>

資料請求

FAX専用フリーダイヤル

0120-104442 (自動受付)

「加入依頼書(都道府県別)」、「団体員名簿」、「おらまし」、「事故通知はがき」のご請求の際、①資料内容(前記印刷物名) ②必要部数③送付先の住所④氏名⑤電話番号をお書きのうえ、左記FAX番号宛お送り下さい。
なお、発送には多少日数がかかる場合がありますので、ご了承ください。

ホームページ (<http://www.sportsanzen.org>) でも同様に受付しておりますので、ご利用下さい。